

# 第 19 回 評 議 員 会 議 事 録

日 時 : 令和2年3月19日(木)  
16時00分から17時00分まで  
場 所 : サンセール盛岡

公益財団法人岩手県スポーツ振興事業団

# 公益財団法人岩手県スポーツ振興事業団第19回評議員会議事録

日 時 令和2年3月19日(木)  
16時00分から17時00分  
場 所 サンセール盛岡

## 【出席評議員名】

小笠原 義 文 久 慈 竜 也 百 濟 和 夫 熊 谷 きえ子  
鈴 木 悦 子 高 橋 政 代 千 葉 正 宏 長 棹 のぞみ  
藤 原 哲 松 田 栄 二

## 【欠席評議員名】

鎌 田 英 樹 平 藤 淳

## 【出席監事名】

水 本 紘 一

## 【欠席監事名】

猿ヶ澤 顕 洋

## 【出席理事名】

石羽根 恵 子 鈴 木 祐 子 細 川 倫 史 高 橋 徹  
小野寺 利 美 森 川 静 子 小 友 善 衛

## 【欠席理事名】

清 水 茂 幸 鈴 木 清 也

## 【議決事項】

- 議案第1号 公益財団法人岩手県スポーツ振興事業団評議員会会長選出について  
議案第2号 令和2年度公益財団法人岩手県スポーツ振興事業団事業計画について  
議案第3号 令和2年度公益財団法人岩手県スポーツ振興事業団収支予算について

## 【議事の経過】

開 会

出席評議員数の報告 出席評議員数 評議員数12名中 出席10名

理事長あいさつ

議事録署名人の選出 議事録署名人 久慈竜也評議員、藤原哲評議員

議 事

議案第1号 議案第1号 公益財団法人岩手県スポーツ振興事業団評議員会会長選出について

(百濟和夫評議員) 小笠原義文評議員を推薦したい。

(事務局) 小笠原義文評議員を会長に選出することに異議はないか。

採 決

(異議なしの声あり。)

議案第1号については、小笠原義文評議員が満場一致により会長に選出された。

議案第2号  
～議案第3号

議案第2号 令和2年度公益財団法人岩手県スポーツ振興事業団事業計画について

議案第3号 令和2年度公益財団法人岩手県スポーツ振興事業団収支予算について

質 疑

(高橋政代評議員)

新型コロナウイルスの終息が見えない中ではあるが、4月以降の事業については感染の状況によっては順次延期になっていくのか、それとも中止とするのか。

(事務局)

県営施設であるため、まずは県の意向を確認しながら判断を進めていく。3月までは県の受託事業が中止となったため、従って事業団も同様の対応をするということで自主事業を中止とした。4月以降の判断についてまだ県の方針は出ていないが、学校の臨時休校の措置がどうなるか、国の専門家会議の結果等を踏まえて県の方で決定するという話であり、近くに何らかの通知や指示があると思われる。事業団としての措置もあるが、基本的には県の方針を踏まえながら相談していくことになる。

(高橋政代評議員)

延期ではなく中止とするのか。

(事務局)

各事業がそれぞれ延期になったとしても、施設では年間の利用調整が終わっており、基本的に日程を後に持ってくるのは難しいと思われる。各事業の中止の判断についてはそれぞれの主催者で行われることになるが、県の事業に関しては延期後の日程確保が可能で、その事業の当初の目的を果たすことが出来ると判断されれば延期も有り得るかもしれないが、基本的には中止の判断が多くなると予想される。

(久慈竜也評議員)

岩手県からの指示により今年度2月末から3月31日までの受託事業が中止となったことによって、年間の委託費の一部返還を求められる可能性はあるのか。

また、運動公園の事業計画で、5月にスポーツライミング競技場で「コンバインドジャパンカップ」が開催予定とされており、これに対して受託事業のスポーツライミング体験会が期日調整中となって

いるが、これは5月の「コンバインドジャパンカップ」の開催に合わせて事前に行うのか、それとも開催後にまた周知活動をするために行おうとしているのか、開催時期はいつ頃を見込んでいるのか。

(事務局)

現在のところ受託事業に関する委託費の返還の話は出ておらず、今後も無いと思われる。利用者に対しては、自主事業のスポ振ぶらんちクラブのように会期毎に回数券や会員券を前払い購入していただくシステムがあり、こういった分については基本的に来期に使用していただくか、来期分から割引するなどして便宜を図りたいと考えている。また、県北青少年の家にあるスケート場ではシーズン券を販売しており、こちらは利用できなくなった日数分を返金することとしています。

(小野寺施設課長)

スポーツライミング競技場で開催予定の「コンバインドジャパンカップ」については5月16～17日に開催される。第1回の打ち合わせを3月25日に行う予定であり、そこで詳細を詰めていくことになる。

(岡田企画班長)

受託事業のスポーツライミング体験会の開催時期については、岩手県山岳協会とも打ち合わせを行いながら5月23日実施で調整を進めている。狙いとしては、コンバインドジャパンカップ開催後の盛り上がり継続させるということ、さらに東京オリンピックへの盛り上がりへ繋げていきたいという考えで5月に設定している。

(小笠原義文評議員)

新規の受託事業「スポーツし Night」とは何時から行う予定なのか。

(岡田企画班長)

18時30分～20時30分で計画している。

(松田栄二評議員)

国立岩手山青少年交流の家でも新型コロナウイルスの影響を大きく受けている。事業団では安心安全の確保についてどのような取り組みをし、開所するにあたってどのような準備をしていくのか関心事である。受け入れ開始にあたってどういう態勢をとっていくのかお考えがあれば伺いたい。

(熊谷きえ子評議員)

私たちの団体では4月上旬に県営体育館を借りて事業を行う予定だが、開催については主催者側の判断になるという理解でよろしいか。

(事務局)

現在施設を閉じている青少年の家について、4月1日から開所するとなった場合には、今の段階では受け入れる際に具合の悪い方がいないか確認をしたり、こまめな換気やアルコール消毒など、いま出来る一般的に必要な

とされている対策の周知や実行を行っていくとともに、事業団は指定管理者であるので、県の方にも新しい情報があればすぐ連絡がもらえるよう協議してくことに尽きるかと思っている。

熊谷評議員の4月の事業実施について、現状では施設を閉鎖しない限り施設側から中止の要請はしないので、主催者判断でお願いしたい。

(長棹のぞみ評議員)

私はフリーランスで指導しているが、2月～3月の武道館のぶらんちスポーツクラブの参加者はいつも30～40人程で高齢者も多いため事業の中止は仕方ないと思っている。ただ、私は子どもへの指導も行っており、2週間程度はレッスンを休んだが今週から活動を再開したところである。今後もし岩手から感染者が出た場合は考えなくてはならないが、今の時点で子どもたちを長く運動不足にさせておくのは良くないと思い、1時間のレッスンでも3回くらい換気をしたり、その都度体調の確認をしている。子どもたちが待ってましたと言わんばかりに元気に動いている姿を見て、スポーツの重要性を感じている。市町村からは施設の使用停止などは一切言われていないので、出来るところでは実施していきたいと考えているが、近くにイベントを控えている団体はとても心配だと思う。大変な時期ではあるが、工夫しながら良い方向に向かっていければと思っている。

採 決

議案第1号及び議案第2号については、原案どおり満場一致で承認された。

そ の 他

野寺施設課長)


(新設されるスポーツライミング競技場の説明及び陸上競技場2種公認改修工事について説明された)

閉 会


上記記載に相違ないことを認める。

令和2年3月3日

議 長

小笠原 義文 

議事録署名人

久慈 竜也 

議事録署名人

藤原 哲 

